



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行

お問合せは上記へ

議員 鈴木やす子
から
一般質問

12月13日、市議会の一般質問で鈴木やす子議員は、介護保険および障害者自立支援法に関わる負担増との実態と軽減策のほか、次のような質問をおこないました。

積極的な情報の公開を

入札情報をインターネットで

談合汚職で県知事や幹部の逮捕が相次いでいます。市民からは、それらは氷山の一角にすぎないのではなにかという強い政治不信の声も聞かれます。公共事業の透明性を高め、入札情報をインターネットで公開することを求めます。現在、北茨城市のホームページでは「一般競争入札



磯原節

12月9日、ウエディングパレス白浜において磯原節大会が開かれました。市制50周年の記念事業としても位置づけられた今回、出場者は茨城県内外から227名。常陸太田市の安嶋恵子さんが優勝しました。

情報」を掲載しています。

これは近隣市と比較しても評価できる一面です。

これに加えて、鈴木議員は「落札できなかった業者も含めた入札状況が議員には報告されている。もっとも実態がわかる資料を公開すべきだ」とたどしました。

市当局の答弁は「他部署との情報量のバランスがあるので今後の課題」というものでした。

ちなみに、姉妹都市である長野県中野市のホームページ

新しい「放課後子どもプラン」実績を生かす取り組みに

今年5月、国が放課後児童について新たな政策を出しました。文部科学省の「地域子ども教室」と厚生労働省の「放課後児童クラブ」の両放課後対策事業を連携し、新たに「放課後子どもプラン」として創設するというものです。

各小学校区ごとに、教育委員会の主導のもと福祉部局と連携しておこなう事業となっております。子どもたちの放課後の安全・安心な生活を確保する

ページでは、入札した業者名と金額をすべて公表しています(裏面参照)。

また鈴木議員は、当該工事の場所や内容がわかるよう、地図や現場写真の添付することも求めました。

さらにホームページには、窓口となっている広報課から各担当に情報を積極的にあげてもらおうよう働きかけることや、市民にも写真などの提供を呼びかけ、市民記者やモニター制も考えられていいと提案しました。

のほ、親にとつては切実な願いです。それが小学校区ごとに実施されるのは歓迎

青少年のための科学の祭典

北茨城大会 2006

「青少年のための科学の祭典」が、北茨城高校を会場に開かれました。科学の魅力体験できる機会として、子どもにとつても大人にも興味ぶかい実験や展示が盛りだくさんでした。

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田 明
☎43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.jcp-ktib.com/>

編集部では身近な情報をお待ちしています。



- じでしようか。その理由も考えてみてください。
- ① ツナ缶と缶コーヒー
 - ② 3つくつつけて重くしたツナ缶と、缶コーヒー
 - ③ 大きな缶ビールと小さな缶ビール
 - ④ 粘土を入れた円筒と水を入れた円筒(同じ重さ)
 - ⑤ ゆで卵と生卵